

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県白石市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	3億6955万円
うち令和7年度 交付決定額	2億5272万円（68%）
うち令和8年度 交付決定額	8025万円（22%）
残額	3658万円（10%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策商品券配布事業 事業費：1億6023万円 ※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内経済の消費喚起と各家庭の経済支援を行うため、市内小売店や飲食店等で利用できる5,000円分の商品券を全市民に配布。

◆しろいし生活応援ポイント発行事業（追加分） 事業費：3677万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、みやぎ県民公式アプリ「ポケットサイン」に登録している市民と新たに登録する市民の合計12,000人に1人当たり3,000円分の「みやぎポイント」を発行。

◆物価高騰対策補助事業【中学校学校給食費補助分】 事業費：1460万円 ※食料品特別加算を活用

学校給食費は令和5年度に改定し、さらに物価高騰によって令和8年4月に改定することから、当該増額分を助成して、保護者の学校給食費の負担を軽減し、安心・安全な給食を提供する。なお、令和8年度の学校給食費の負担軽減額は、生徒1人あたり年間約2万円となるため、事前の保護者への周知により、生徒の世帯の経済的な緩和が図れる。

事業者支援

◆病院事業会計繰出 事業費：4370万円

エネルギー価格の高騰により医業費用が増加しているなか、事業を継続して実施できるよう電気・重油の安定的・継続的な供給を確保するため、病院事業会計に電気・重油代高騰分に要する費用を交付対象経費として繰り出し、指定管理者の運営を支援。

◆医療機関等に対する物価高騰対策支援事業 事業費：458万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた医療機関等に対する財政的な支援を行い、地域医療の安定的な確保を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定